



# 2021年度 第3四半期 決算説明会

2022年2月9日

- 2021年度 第3四半期 決算および  
2021年度 見通しの総括
- 決算および見通しの詳細
  - 2021年度 第3四半期累計（9ヵ月間）
  - 2021年度 見通し

日本		小売実績	
第3四半期累計（4 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需*1	3,019	93.5	
販売台数	398	92.1	
第3四半期（10 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需	968	80.8	
販売台数	131	87.1	

\*1 全需出典：日本自動車販売協会連合会

■ 販売実績

【市場】 半導体の供給不足による影響などにより、前年同期を下回る

【ホンダ】 第3四半期累計で、Vezel などの増加はあったものの、前年同期を下回る

N-BOX：2021年暦年

軽四輪車新車販売台数 第1位

N-ONE：2021-2022

K CAR オブ・ザ・イヤーを受賞（12月）

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 需要は堅調に推移するものの、半導体の供給不足や新型コロナウイルス感染症再拡大の影響は残る

【ホンダ】 前回見通し\*2を維持



2021-2022 日本カーオブザイヤー  
K CAR オブ・ザ・イヤー受賞



N-ONE

\*2 前回見通し：11月5日発表

日本の全体市場は、半導体の供給不足による影響などにより、前年同期を下回りました。

Hondaも第3四半期累計で、Vezelなどの増加はあったものの、前年同期を下回りました。

N-BOXは、2021年暦年において軽四輪車新車販売台数第1位を獲得しました。

2021年度の全体市場は、需要は堅調に推移するものの、半導体の供給不足や、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響は残ると見込んでいます。

Hondaは、生産の挽回に努め、前回見通しを維持します。

米国		小売実績	
第3四半期累計（4 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需*	11,151	100.8	
販売台数	1,120	106.8	
第3四半期（10 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需	3,305	78.8	
販売台数	287	78.5	

\*全需出典：Autodata



CIVIC Si  
2021年11月発売

### ■ 販売実績

【市場】 経済刺激策の効果などにより需要は回復したものの、半導体の供給不足による影響を受け、第3四半期累計では、前年同期とほぼ同等

【ホンダ】 ライトトラック機種の増加などにより、第3四半期累計で、前年同期を上回る  
第3四半期3ヶ月間では、半導体供給不足の影響などにより前年同期を下回る

CIVIC :  
2022 North American Car of the Year  
を受賞（1月）

### ■ 2021年度 販売見通し

【市場】 旺盛な需要は継続するものの、半導体の供給不足や新型コロナウイルス感染症再拡大の影響は大きい

【ホンダ】 前回見通しを下方修正

つづいて、米国の全体市場です。

経済刺激策の効果などにより、需要は回復したものの、半導体の供給不足による影響を受け、第3四半期累計では前年同期とほぼ同等となりました。

Hondaは、ライトトラック機種の増加などにより、第3四半期累計で、前年同期を上回りましたが、第3四半期3ヶ月間では、半導体供給不足の影響などにより前年同期を下回りました。

なお、CIVICは、2022 North American Car of the Yearを受賞しました。

2021年度の全体市場は、旺盛な需要は継続するものの、半導体の供給不足や新型コロナウイルス感染症再拡大の影響は大きいと見込んでいます。

Hondaは、足元の生産状況などを踏まえ、前回見通しを下方修正しました。

中国		小売実績	
第3四半期累計（4 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需*	19,791	91.5	
販売台数	1,171	83.4	
第3四半期（10 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需	7,652	93.5	
販売台数	454	80.9	

\*全需は卸売台数（当社調べ）



INTEGRA  
2021年12月発売



東風Honda EV専用新工場  
2024年稼働開始予定

### ■販売実績

【市場】 経済刺激策の効果もあり、需要は回復したものの、半導体の供給不足による影響などにより前年同期を下回る

【ホンダ】 XR-V などの増加や新型 INTEGRA の投入効果などはあったものの、前年同期を下回る  
2021暦年：XR-V 暦年販売レコードを更新

### ■2021年度 販売見通し

【市場】 2022年暦年では、半導体の供給不足による影響はあるものの、需要が堅調に推移し、前年を上回る見通し

【ホンダ】 前回より見通しを上方修正  
EV専用新工場の建設を発表（1月）  
電動化ラインアップの更なる拡充など、魅力ある商品を提供していく

つぎに、中国の全体市場です。

政府による経済刺激策の効果もあり、需要は回復しましたが、半導体の供給不足による影響などにより前年同期を下回りました。

Hondaも、XR-Vなどの増加や新型INTEGRAの投入効果などはあったものの、前年同期を下回りました。

2022年暦年の全体市場は、半導体の供給不足による影響はあるものの、需要が堅調に推移し、前年を上回る見通しです。

Hondaも、足元の販売状況などを踏まえ、前回より見通しを上方修正しました。

中国では、1月に東風Hondaが、電気自動車専用工場の建設を発表しました。今後も電動化ラインアップの更なる拡充など魅力ある商品を提供していきます。

主要国	卸売実績	
第3四半期累計（4 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)
インド	2,560	96.8
ベトナム	1,543	96.3
タイ	832	108.2
インドネシア	2,921	174.2
ブラジル	733	142.6
第3四半期（10 - 12月）	台数 (千台)	前年比 (%)
インド	862	75.1
ベトナム	627	103.5
タイ	348	103.9
インドネシア	1,015	173.6
ブラジル	228	106.9

■ 販売実績

【市場】 新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、多くの国で需要が回復

【ホンダ】 第3四半期累計では多くの国で前年同期を上回るインドやベトナムでは、新型コロナウイルス感染症の再拡大影響により、前年同期を下回る

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 需要は堅調に推移するものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大による影響は残る

【ホンダ】 前年度を上回る  
前回見通しに対しては、インドでの販売状況や、半導体の供給不足による影響を反映し、下方修正



NT1100（日本・欧州） CB150X（インドネシア）

つづいて、二輪事業です。

全体市場では、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、多くの国で需要は回復しています。

Hondaも、第3四半期累計では、多くの国で前年同期を上回りましたが、インドやベトナムでは、新型コロナウイルス感染症の再拡大影響により、前年同期を下回りました。

2021年度の全体市場は、需要は堅調に推移するものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大による影響は残ると見込んでいます。

Hondaは、前年度を上回る販売を計画しているものの、前回見通しに対してはインドでの販売状況や半導体の供給不足による影響を反映し、下方修正しました。

営業利益：半導体を含む部品供給不足による四輪販売台数の減少や、原材料価格高騰の影響などはあったものの、コストダウンやインセンティブの抑制効果、為替影響などで、2,246億円増益の **6,716億円**

\*1  
四半期利益：1,380億円増益の **5,821億円**

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第3四半期累計			損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減率				額	率
二輪事業	10,591	<b>12,775</b>	+ 20.6%	売上収益	95,467	<b>106,770</b>	+ 11,303	+ 11.8%
	(7,263)	<b>(7,964)</b>	(+ 9.7%)	営業利益	4,470	<b>6,716</b>	+ 2,246	+ 50.3%
四輪事業	3,425	<b>3,000</b>	- 12.4%	営業利益率	4.7%	<b>6.3%</b>		+ 1.6pt
	(1,899)	<b>(1,792)</b>	(- 5.6%)	持分法による投資利益	2,045	<b>1,570</b>	- 475	- 23.2%
ライフ クリエーション事業	3,855	<b>4,500</b>	+ 16.7%	税引前利益	6,587	<b>8,452</b>	+ 1,865	+ 28.3%
	(3,855)	<b>(4,500)</b>	(+ 16.7%)	親会社の所有者に *2 帰属する四半期利益	4,441	<b>5,821</b>	+ 1,380	+ 31.1%
				1株当たり四半期利益	257.21円	<b>337.92円</b>		+ 80.71円
				期中平均為替レート 米ドル	106円	<b>111円</b>		5円 円安

\*1 親会社の所有者に帰属する四半期利益

\*2 巻末をご覧ください

2021年度第3四半期累計の総括です。

半導体を含む部品供給不足による四輪販売台数の減少や、原材料価格高騰の影響などはあったものの、コストダウンやインセンティブの抑制効果、為替影響などで、営業利益は、2,246億円増益の6,716億円となりました。

また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、1,380億円増益の5,821億円となりました。

販売台数と損益状況はご覧の通りです。

## 対前回見通し

営業利益：新型コロナウイルス感染症の再拡大や半導体を含む部品の供給不足、更なる原材料価格の高騰など、厳しい外部環境は続く見込み  
販売費及び一般管理費やインセンティブの抑制など、収益改善の取り組みを更に進め、  
1,400億円増益の **8,000億円** に上方修正

当期利益\*：1,150億円増益の **6,700億円** に上方修正

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減率	前回見通し からの増減	損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減		前回見通し からの 増減額
								額	率	
二輪事業	15,132	<b>17,040</b>	+ 12.6%	- 460	売上収益	131,705	<b>145,500</b>	+ 13,794	+ 10.5%	- 500
	(10,264)	<b>(10,695)</b>	(+ 4.2%)	(- 345)	営業利益	6,602	<b>8,000</b>	+ 1,397	+ 21.2%	+ 1,400
四輪事業	4,546	<b>4,200</b>	- 7.6%	-	営業利益率	5.0%	<b>5.5%</b>		+ 0.5pt	+ 1.0pt
	(2,617)	<b>(2,465)</b>	(- 5.8%)	(- 60)	持分法による投資利益	2,727	<b>2,100</b>	- 627	- 23.0%	+ 100
ライフ クリエーション事業	5,623	<b>5,950</b>	+ 5.8%	- 150	税引前利益	9,140	<b>10,200</b>	+ 1,059	+ 11.6%	+ 1,600
	(5,623)	<b>(5,950)</b>	(+ 5.8%)	(- 150)	親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,574	<b>6,700</b>	+ 125	+ 1.9%	+ 1,150
					1株当たり当期利益	380.75円	<b>389.54円</b>		+ 8.79円	+ 66.85円
				期中平均為替レート 米ドル		106円	<b>111円</b>		5円 円安	1円 円安

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

2021年度の連結業績見通しです。

対前回見通しでは、新型コロナウイルス感染症の再拡大や半導体を含む部品の供給不足、更なる原材料価格の高騰など、厳しい外部環境は続く見込まれますが、販売費及び一般管理費やインセンティブの抑制など、収益改善への取り組みを更に進め、営業利益は、1,400億円増益の8,000億円に上方修正、

また親会社の所有者に帰属する当期利益は、1,150億円増益の6,700億円に上方修正しました。

販売台数と損益状況はご覧の通りです。



1株当たり配当金（円）	2021年度 前回予想	2021年度 今回予想	前回予想からの 増減額
中間配当金	55	55	-
期末配当金	(55)*	(55)	-
<b>年間配当金</b>	(110)	<b>(110)</b>	-

\*（ ）は予想値

つぎに、配当金についてご説明します。

2021年度の年間配当金の予想は、  
110円と前回公表から変更は致しません。

## ■ 2021年度第3四半期累計

- ・ **半導体供給不足による生産減は、前回見通しに比べ改善**
  - ・ お取引先様のご協力を含め、全世界横断での在庫アロケーションや代替部品への切り替えなどを実施
- ・ **対前年度 増収増益**
  - ・ 四輪生産台数の減少や、原材料価格の高騰影響を**全方位での改善努力**により吸収
  - ・ これまで取り組んできた**既存事業盤石化による減産タフネス**に加え、刻々と変わる生産/販売の環境に素早く対応する**現場のオペレーションの強さ**が、実を結んだと考える

## ■ 2021年度業績見通し

- ・ **前回見通しを上方修正**
  - ・ 第4四半期は、マレーシアでの洪水や、オミクロン株流行などによる減産影響もあり、通期 四輪販売台数計画は据え置く  
原材料価格の高騰など、厳しい事業環境が見込まれるが、**収益体質を一層強化**

10

最後に、2021年度第3四半期決算のポイントについてご説明します。

まず、2021年度第3四半期累計は、半導体の供給不足については、お取引様のご協力を含め、全世界横断での在庫アロケーションや代替部品への切り替えなどを行い、前回見通しに比べ、改善することができました。

また、前年度に対しては、四輪生産台数の減少や原材料価格の高騰影響などはあったものの、全方位での改善努力により吸収し、増収増益とすることができました。

これまで取り組んできた既存事業盤石化による減産タフネスに加え、刻々と変わる生産・販売の環境に素早く対応する現場のオペレーションの強さが、実を結んだと考えています。

2021年度の業績見通しについては、第4四半期で起きたマレーシアでの洪水や、オミクロン株の流行などによる減産影響を考慮し、通期の四輪販売台数を据え置いています。  
原材料価格の高騰など、厳しい事業環境は続くと見込んでいますが、収益体質を一層強化することで、通期業績見通しを上方修正します。

来年度に向け、半導体不足の影響は残ると見込んでいますが、構築した収益体質を更に強化し、将来への仕込みも確実にを行い、更なる成長を目指します。

- 2021年度 第3四半期 決算および  
2021年度 見通しの総括
- 決算および見通しの詳細
  - 2021年度 第3四半期累計（9ヵ月間）
  - 2021年度 見通し

(千台)

グループ 販売台数	二輪事業			四輪事業			ライフクリエーション事業		
	2020年度	2021年度	増減	2020年度	2021年度	増減	2020年度	2021年度	増減
日本	155	<b>180</b>	+ 25	418	<b>385</b>	- 33	233	<b>266</b>	+ 33
北米	240	<b>332</b>	+ 92	1,098	<b>978</b>	- 120	1,815	<b>2,092</b>	+ 277
欧州	159	<b>240</b>	+ 81	77	<b>76</b>	- 1	567	<b>762</b>	+ 195
アジア	9,257	<b>10,902</b>	+ 1,645	1,741	<b>1,465</b>	- 276 *	1,012	<b>1,073</b>	+ 61
その他	780	<b>1,121</b>	+ 341	91	<b>96</b>	+ 5	228	<b>307</b>	+ 79
合計	10,591	<b>12,775</b>	+ 2,184	3,425	<b>3,000</b>	- 425	3,855	<b>4,500</b>	+ 645
増減率			+ 20.6%			- 12.4%			+ 16.7%
									*中国 - 316 千台含む
連結 売上台数	7,263	<b>7,964</b>	+ 701	1,899	<b>1,792</b>	- 107	3,855	<b>4,500</b>	+ 645

12

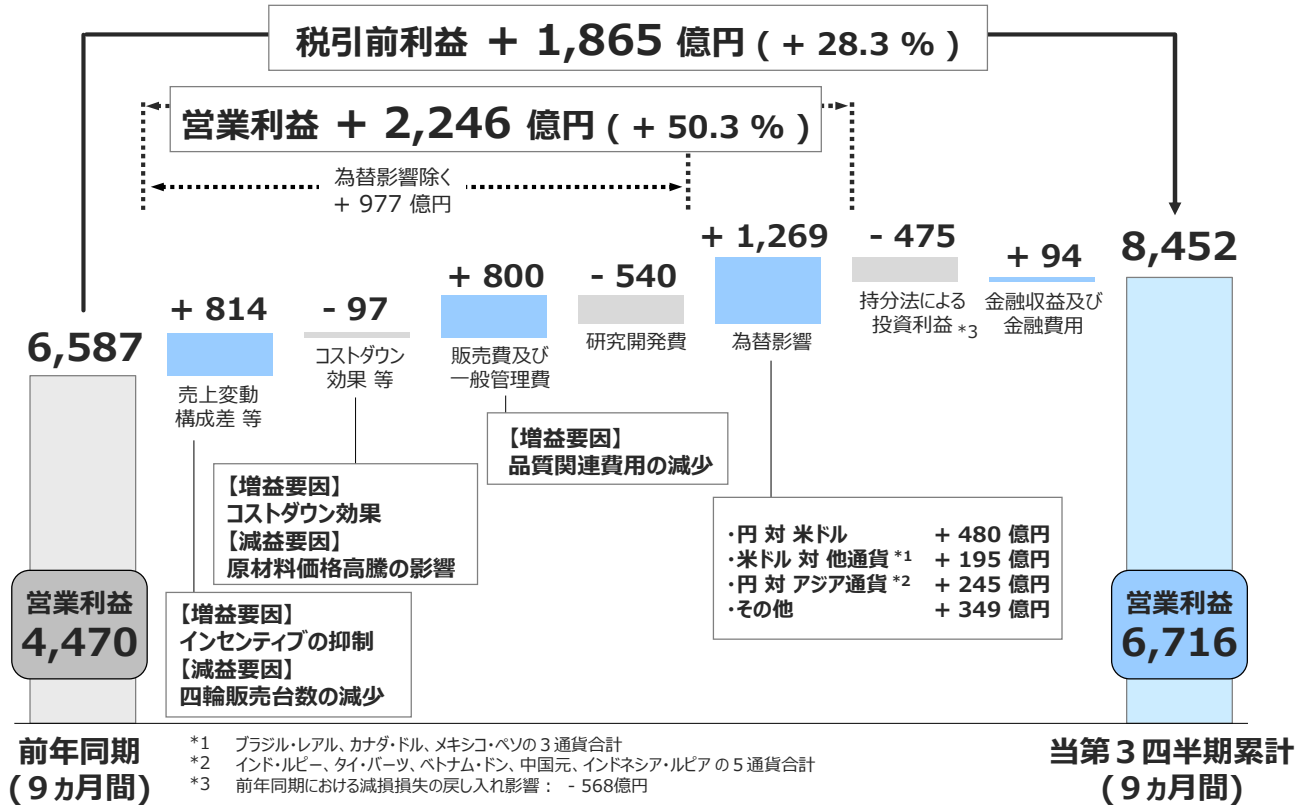
2021年度第3四半期累計のHondaグループ販売台数は、

二輪事業は、前年同期と比べ主にアジアでの増加により、1,277万5千台となりました。

四輪事業は、中国や北米での減少などにより、300万台となりました。

ライフクリエーション事業は、主に北米や欧州での増加により、450万台となりました。

(億円)



前年同期と比較した第3四半期累計税引き前利益の増減要因についてご説明します。

税引き前利益は、8,452億円と前年同期に比べ1,865億円の増益となりました。

営業利益は、6,716億円と前年同期に比べ2,246億円の増益となりました。

為替影響を除いた、実質977億円の主な内訳をご説明しますと、売上変動構成差等は、四輪販売台数の減少があったものの、インセンティブの抑制効果などにより、814億円の増益、

コストダウン効果等については原材料価格高騰の影響はあったもののコストダウンや値上げ効果などにより、97億円の減益、

販売費及び一般管理費は、品質関連費用を含む費用の抑制効果により、800億円の増益となりました。

**HONDA** 事業別 売上収益/営業利益（率）の状況（第3四半期累計（9カ月間））  
The Power of Dreams

上段：2021年度	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業 及びその他の事業
下段：2020年度				
(台数：千台)				
Honda	<b>12,775</b>	<b>3,000</b>	-	<b>4,500</b>
グループ販売台数	(7,964)	(1,792)	-	(4,500)
(連結売上台数)	10,591	3,425	-	3,855
	(7,263)	(1,899)	-	(3,855)
(金額：億円)				
売上収益	<b>16,020</b>	<b>68,236</b>	<b>21,164</b>	<b>3,089</b>
	12,581	63,609	18,631	2,414
営業利益	<b>2,323</b>	<b>1,885</b>	<b>2,581</b>	<b>- 74</b>
	1,523	526	2,505	- 85
営業利益率	<b>14.5%</b>	<b>2.8%</b>	<b>12.2%</b>	<b>- 2.4%</b>
	12.1%	0.8%	13.4%	- 3.6%

金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。

金融サービス中の四輪分は、営業利益を総資産比率で按分する等の計算方法で算出しています。

【ご参考】金融サービス中の四輪分合算営業利益

**4,372億円 / 5.0%**

前年度：2,924億円 / 3.6%

上記に含まれる航空機  
および航空エンジン営業利益

**- 236億円**

前年度：- 245億円

事業別の売上収益、営業利益の状況ですが、

二輪事業の営業利益は2,323億円、

四輪事業の営業利益は1,885億円、

金融サービス事業の営業利益は、2,581億円となりました。

なお、四輪事業と金融サービス事業に含まれる、  
四輪車の販売に関連する営業利益ですが、  
合算すると4,372億円と試算されます。

ライフクリエーション事業及びその他の事業の営業損失は、74億円となりました。  
うち、航空機および航空エンジン営業損失は236億円となっています。

(億円)

第3四半期累計（9か月間）	2020年度	2021年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	+ 7,615	+ 5,630
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 6,575	- 3,847
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>+ 1,040</b>	<b>+ 1,783</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	- 151	- 3,367
為替影響	- 302	+ 469
現金及び現金同等物の純増減	+ 585	- 1,114
<b>現金及び現金同等物の 四半期末残高</b>	<b>25,212</b>	<b>24,168</b>
<b>ネットキャッシュの四半期末残高</b>	<b>17,848</b>	<b>19,119</b>

つぎに、キャッシュフローの状況についてご説明します。

2021年度第3四半期累計の事業会社のフリーキャッシュフローは1,783億円  
第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、2兆4,168億円となりました。

- 2021年度 第3四半期 決算および  
2021年度 見通しの総括
- 決算および見通しの詳細
  - 2021年度 第3四半期累計（9ヵ月間）
  - 2021年度 見通し

2021年度連結業績見通しについてご説明します。



グループ 販売台数	二輪事業			四輪事業			ライフクリエーション事業		
	2021年度 前回見通し	2021年度 今回見通し	増減	2021年度 前回見通し	2021年度 今回見通し	増減	2021年度 前回見通し	2021年度 今回見通し	増減
日本	235	<b>240</b>	+ 5	530	<b>550</b>	+ 20	335	<b>345</b>	+ 10
北米	440	<b>420</b>	- 20	1,405	<b>1,330</b>	- 75	2,845	<b>2,570</b>	- 275
欧州	320	<b>320</b>	-	105	<b>105</b>	-	1,105	<b>1,145</b>	+ 40
アジア	15,070	<b>14,610</b>	- 460	2,030	<b>2,090</b>	+ 60	1,435	<b>1,470</b>	+ 35
その他	1,435	<b>1,450</b>	+ 15	130	<b>125</b>	- 5	380	<b>420</b>	+ 40
合計	17,500	<b>17,040</b>	- 460	4,200	<b>4,200</b>	-	6,100	<b>5,950</b>	- 150
前年度 実績	15,132			4,546			5,623		
連結 売上台数	11,040	<b>10,695</b>	- 345	2,525	<b>2,465</b>	- 60	6,100	<b>5,950</b>	- 150

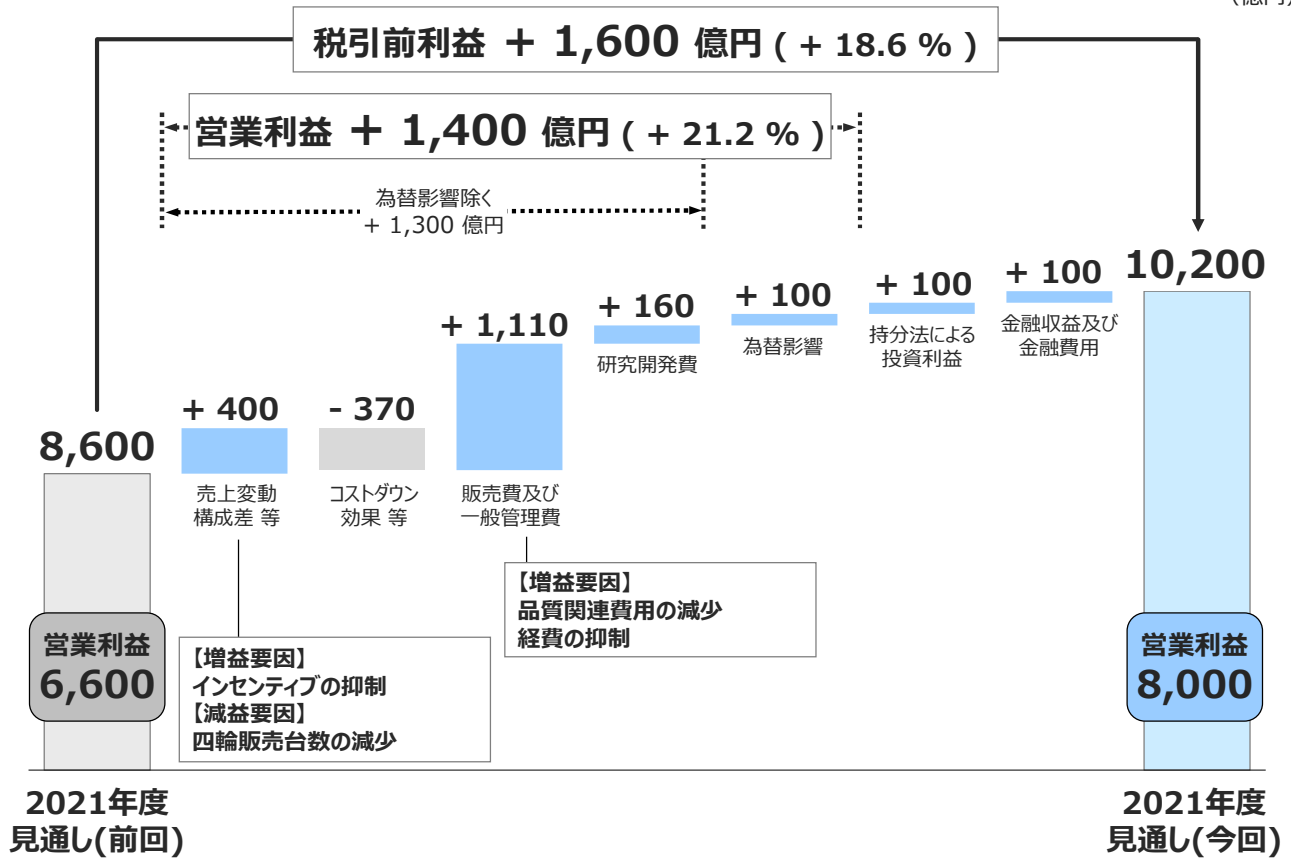
Hondaグループ販売台数は、

二輪事業で、前回見通しと比べ、  
主にアジアでの減少を反映し、1,704万台としました。

四輪事業では、  
半導体の供給不足や新型コロナウイルス感染症の再拡大影響はあるものの、  
前回見通しの420万台を維持します。

ライフクリエーション事業では、主に北米での減少を反映し、  
595万台を見込んでいます。

(億円)



前回見通しと比較した税引き前利益の増減要因についてご説明します。

税引き前利益は、1兆200億円と前回見通しに比べ、1,600億円の増益、営業利益は、8,000億円と前回見通しに比べ、1,400億円の増益となりました。

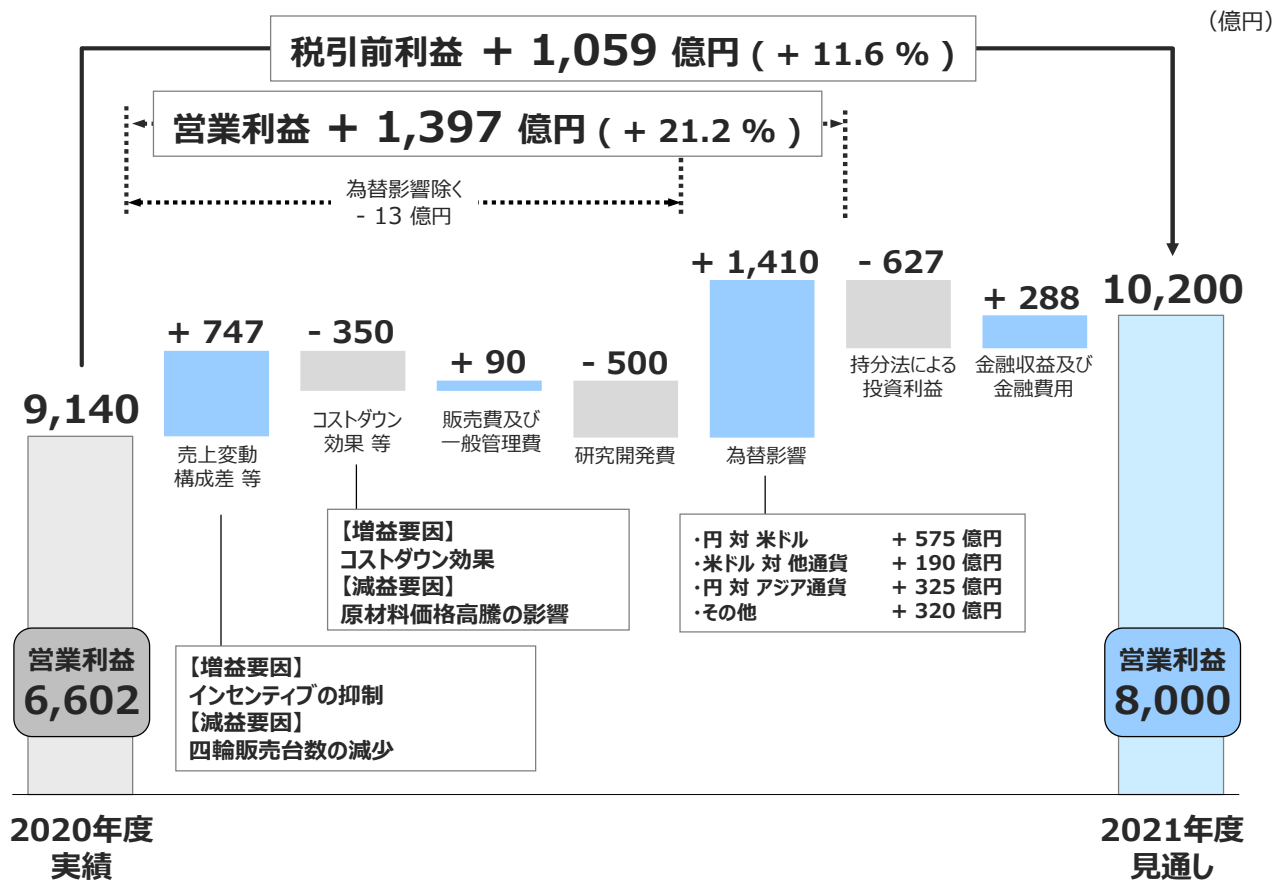
為替影響を除いた、実質1,300億円の主な内訳をご説明します。

売上変動構成差等は、連結四輪販売台数の減少影響はあるものの低水準の在庫台数のもと、インセンティブを抑制することができ、400億円の増益としました。

半導体の供給不足については、前回見通しに対し第3四半期累計で改善したものの、第4四半期のマレーシアでの洪水や新型コロナウイルス感染症の再拡大などによる減産影響を見込み、グループ四輪販売台数は、通期420万台を据え置きました。

なお、連結四輪販売台数は、北米における新型コロナウイルス感染症の再拡大影響により減少しています。

販売費及び一般管理費については、品質関連費用の減少に加え経費の抑制を更に強化し、1,110億円の増益としています。



前年度の実績に対しては  
 税引き前利益で1,059億円の増益、  
 営業利益は、1,397億円の増益となる見込みです。

為替影響を除く、主な内訳をご説明しますと、

売上変動構成差等は四輪販売台数の減少があったものの、  
 インセンティブの抑制効果などにより747億円の増益、

コストダウン効果等については、原材料価格高騰の影響はあったものの  
 コストダウンや値上げ効果などにより350億円の減益としています。

(億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	前回見通し からの増減額
設備投資 *1	3,212	<b>3,200</b>	- 12	-
減価償却費 *1	3,658	<b>3,700</b>	+ 41	-
研究開発支出 *2	7,800	<b>8,200</b>	+ 399	- 200

\*1 オペレーティング・リース資産、使用权資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は上記の実績、見通しには含めていません。

\*2 研究開発支出は報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは当該支出の一部を無形資産として計上し見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。

最後に、  
2021年度の設備投資、減価償却費、研究開発支出の見通しについては、  
ご覧のとおりです。

## 将来見通しに関する注意事項：

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。

実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。

## 会計基準：

国際会計基準審議会が公表した国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

## 利益増減要因に関する注意事項：

このスライドに記載されている営業利益変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しております。各項目の分析方法については、以下のとおりです。

- (1) 「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しております。なお、「実質為替影響」については、主な取引を対象に分析しており、米ドル、カナダドル、ユーロ、ポンド、ブラジル・レアルなどの、対円および各通貨間における為替影響について分析しております。
- (2) 「コストダウン効果等」については、当社および北米、欧州、アジアなどの生産を行う主要な海外連結子会社におけるコストダウン効果や原材料価格の変動影響などを対象に分析しております。
- (3) 「売上変動及び構成差等」については、売上収益の変化や機種構成の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象にして分析しております。
- (4) 「販売費及び一般管理費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。
- (5) 「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。

## 販売台数：

### 二輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車(二輪車・A T V・S i d e - b y - S i d e)販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

### 四輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。また、当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジット等が、IFRSにおいてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して提供された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Hondaグループ販売台数には含めています。

### ライフクリエーション事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社のパワープロダクト販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社のパワープロダクト販売台数です。なお、当社は、パワープロダクトを販売している持分法適用会社を有しないため、ライフクリエーション事業においては、Hondaグループ販売台数と連結売上台数に差異はありません。

### ご参考

\* 基本的 1 株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)、基本的 1 株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)

基本的加重平均普通株式数：	2020年度 第3 四半期	1,726,646 千株、	2021年度 第3 四半期	1,716,434 千株
	2020年度 第3 四半期累計	1,726,635 千株、	2021年度 第3 四半期累計	1,722,779 千株
	2020年度	1,726,638 千株、	2021年度 見通し	1,719,959 千株

**HONDA**  
The Power of Dreams

# 補足資料

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第3四半期 (3ヵ月)		
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減率
二輪事業	4,269 (3,019)	<b>4,602</b> <b>(2,877)</b>	+ 7.8% (- 4.7%)
四輪事業	1,380 (809)	<b>1,085</b> <b>(610)</b>	- 21.4% (- 24.6%)
ライフ クリエーション事業	1,402 (1,402)	<b>1,270</b> <b>(1,270)</b>	- 9.4% (- 9.4%)

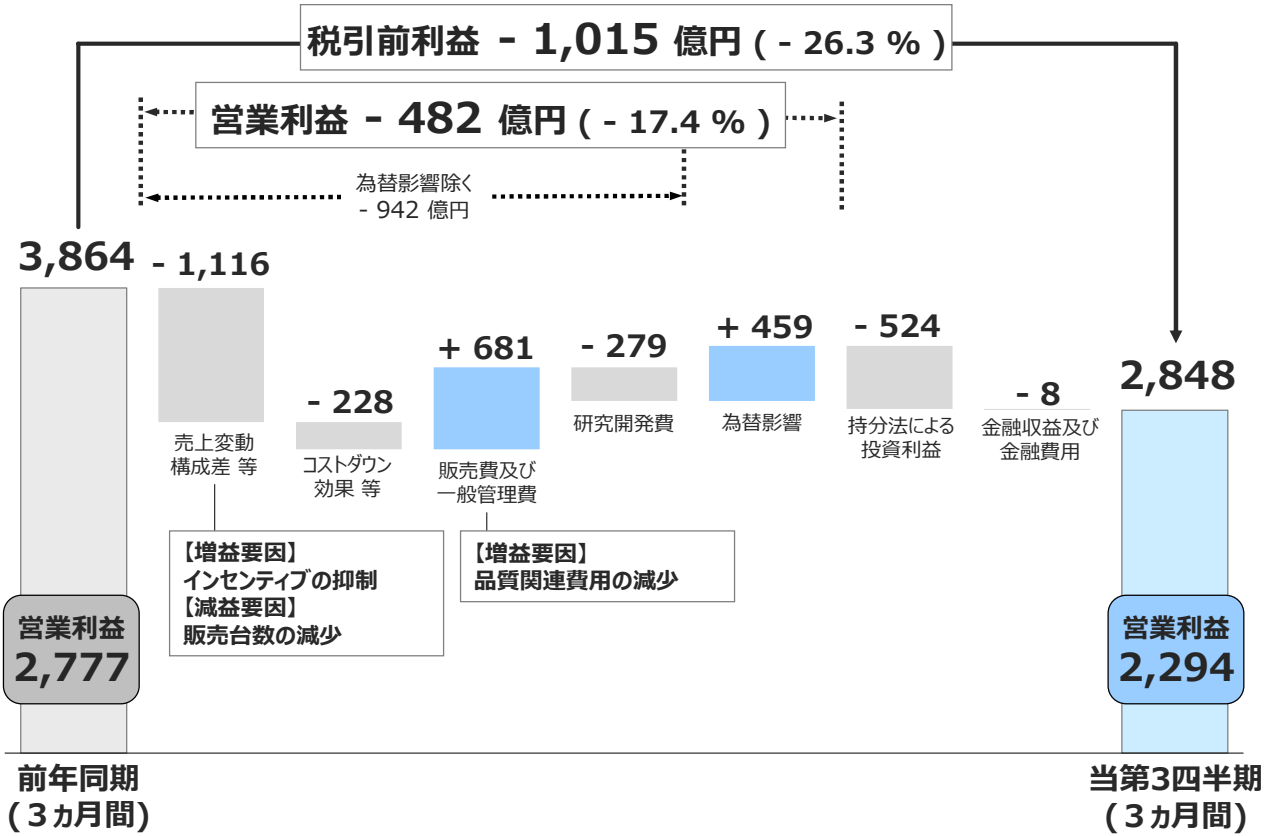
## 【Hondaグループ販売台数の概要】

- 二輪** インドネシアなどで増加したことにより前年同期を上回る
- 四輪** 米国や中国などで減少したことにより前年同期を下回る
- LC** 米国などで減少したことにより、前年同期を下回る

損益状況 (億円)	第3四半期 (3ヵ月)		
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減率
売上収益	37,715	<b>36,887</b>	- 2.2%
営業利益	2,777	<b>2,294</b>	- 17.4%
営業利益率	7.4%	<b>6.2%</b>	- 1.2pt
持分法による投資利益	1,022	<b>497</b>	- 51.3%
税引前利益	3,864	<b>2,848</b>	- 26.3%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	2,840	<b>1,929</b>	- 32.1%
1株当たり四半期利益 期中平均為替レート	164.51円	<b>112.42円</b>	- 52.09円
米ドル	104円	<b>114円</b>	10円 円安

- 売上収益** 四輪事業における減少などにより、3兆6,887億円と前年同期にくらべ2.2%の減収
- 営業利益** 売上変動及び構成差に伴う利益減などにより2,294億円と前年同期にくらべ17.4%の減益
- 持分法による投資利益** 前年同期の過去に認識した減損損失の戻入れなどにより497億円と前年同期にくらべ51.3%の減益
- 四半期利益** 税引前利益の減少などにより、1,929億円と前年同期にくらべ32.1%の減益





## 事業別 売上収益/営業利益（率）の状況（第3四半期）

上段：2021年度 下段：2020年度	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業 及びその他の事業
(台数：千台)	<b>4,602</b>	<b>1,085</b>	-	<b>1,270</b>
Honda	(2,877)	(610)	-	(1,270)
グループ販売台数 (連結売上台数)	4,269 (3,019)	1,380 (809)	- -	1,402 (1,402)
(金額：億円)	<b>5,783</b>	<b>23,887</b>	<b>6,726</b>	<b>1,112</b>
売上収益	4,908	26,381	6,176	864
営業利益	<b>842</b>	<b>714</b>	<b>813</b>	<b>- 75</b>
	727	1,231	857	- 38
営業利益率	<b>14.6%</b>	<b>3.0%</b>	<b>12.1%</b>	<b>- 6.8%</b>
	14.8%	4.7%	13.9%	- 4.4%
増減要因	コストダウン効果などにより115億円の増益	台数変動及び構成差に伴う利益減などにより516億円の減益	前年同期のクレジット損失引当金の計上差などにより43億円の減益	販売費及び一般管理費の増加などにより37億円の悪化

金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。

金融サービス中の四輪分は、営業利益を総資産比率で按分する等の計算方法で算出しています。

### 【ご参考】金融サービス中の四輪分合算営業利益

**1,502億円 / 5.0%**

前年同期：2,054億円 / 6.5%

上記に含まれる航空機  
および航空エンジン営業利益  
**- 80億円**

前年同期：- 91億円

**3カ月間**

前年度比 - 827 億円 / - 2.2 % (為替換算影響除く: - 3,124 億円 / - 8.3 %)

	2020年度	2021年度	増減	為替換算影響除く増減 (%)	
二輪事業	4,908	<b>5,783</b>	+ 875	+ 578	+ 11.8%
四輪事業	25,851	<b>23,333</b>	- 2,518	- 4,021	- 15.6%
金融サービス事業	6,145	<b>6,717</b>	+ 572	+ 129	+ 2.1%
ライフクリエーション事業及びその他の事業	809	<b>1,052</b>	+ 242	+ 189	+ 23.4%
合計	37,715	<b>36,887</b>	- 827	- 3,124	- 8.3%
期中平均為替レート 米ドル	104円	<b>114円</b>			

**9カ月間**

前年度比 + 11,303 億円 / + 11.8 % (為替換算影響除く: + 6,707 億円 / + 7.0 %)

	2020年度	2021年度	増減	為替換算影響除く増減 (%)	
二輪事業	12,581	<b>16,020</b>	+ 3,439	+ 2,795	+ 22.2%
四輪事業	62,077	<b>66,686</b>	+ 4,609	+ 1,557	+ 2.5%
金融サービス事業	18,536	<b>21,143</b>	+ 2,606	+ 1,836	+ 9.9%
ライフクリエーション事業及びその他の事業	2,271	<b>2,919</b>	+ 647	+ 519	+ 22.9%
合計	95,467	<b>106,770</b>	+ 11,303	+ 6,707	+ 7.0%
期中平均為替レート 米ドル	106円	<b>111円</b>			

## 所在地別 売上収益/営業利益の状況

(億円)

3ヵ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
売上収益	10,782	<b>11,216</b>	21,678	<b>19,540</b>	1,735	<b>1,310</b>	10,289	<b>11,313</b>	1,377	<b>1,625</b>
営業利益	436	<b>116</b>	1,499	<b>1,346</b>	71	<b>48</b>	791	<b>983</b>	- 16	<b>15</b>
営業利益増減	- 73.4%		- 10.2%		- 31.2%		+ 24.3%		+ 32億円	

9ヵ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
売上収益	27,497	<b>32,206</b>	54,709	<b>60,223</b>	4,726	<b>5,293</b>	24,544	<b>28,921</b>	3,153	<b>4,483</b>
営業利益	- 313	<b>266</b>	2,692	<b>4,140</b>	183	<b>177</b>	1,700	<b>2,322</b>	4	<b>186</b>
営業利益増減	+ 580億円		+ 53.8%		- 3.2%		+ 36.6%		+ 182億円	

(億円)	第3四半期（3ヵ月間）			第3四半期累計（9ヵ月間）		
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	2020年度 実績	2021年度 実績	増減
設備投資	924	<b>655</b>	- 268	2,125	<b>1,924</b>	- 200
減価償却費	922	<b>864</b>	- 57	2,727	<b>2,801</b>	+ 73
研究開発支出	1,882	<b>2,029</b>	+ 147	5,442	<b>5,687</b>	+ 245

# 事業別 売上収益/営業利益の推移

(億円)

セグメント情報(推移)	四半期実績										累計実績			
	2020年度				2021年度				増減	増減率	2020年度 累計実績	2021年度 累計実績	増減	増減率
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期						
<b>売上収益</b>														
二輪事業	2,742	4,930	4,908	5,291	5,182	5,055	5,783		+ 875	+ 17.8%	12,581	16,020	+ 3,439	+ 27.3%
四輪事業	12,557	24,670	26,381	24,184	22,524	21,824	23,887		- 2,493	- 9.5%	63,609	68,236	+ 4,627	+ 7.3%
金融サービス事業	5,790	6,665	6,176	6,436	7,674	6,763	6,726		+ 549	+ 8.9%	18,631	21,164	+ 2,532	+ 13.6%
LC事業及びその他の事業	682	867	864	1,004	992	984	1,112		+ 248	+ 28.8%	2,414	3,089	+ 675	+ 28.0%
消去または全社	- 534	- 621	- 614	- 677	- 535	- 584	- 622		- 7	-	- 1,769	- 1,741	+ 28	-
合計	21,237	36,513	37,715	36,238	35,838	34,043	36,887		- 827	- 2.2%	95,467	106,770	+ 11,303	+ 11.8%
<b>営業利益</b>														
二輪事業	112	684	727	722	806	674	842		+ 115	+ 15.9%	1,523	2,323	+ 800	+ 52.5%
四輪事業	- 1,958	1,253	1,231	376	706	464	714		- 516	- 42.0%	526	1,885	+ 1,359	+ 258.3%
金融サービス事業	715	932	857	1,063	922	845	813		- 43	- 5.1%	2,505	2,581	+ 75	+ 3.0%
LC事業及びその他の事業	- 5	- 41	- 38	- 30	- 3	5	- 75		- 37	-	- 85	- 74	+ 11	-
合計	- 1,136	2,829	2,777	2,132	2,432	1,989	2,294		- 482	- 17.4%	4,470	6,716	+ 2,246	+ 50.3%
LC事業に含まれる航空機 および航空エンジン営業利益	- 71	- 81	- 91	- 78	- 83	- 72	- 80		+ 11	-	- 245	- 236	+ 8	-
金融サービス事業における 期末金融子会社資産残高	102,022	102,349	102,805	108,326	108,623	109,029	109,149		+ 6,344	+ 6.2%				

(千台)

Honda グループ 販売台数	四半期実績									累計実績			年間見通し			
	2020年度				2021年度					2020年度 累計実績	2021年度 累計実績	増減	2020年度 実績	2021年度 年間見通し	増減	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	増減							
二輪事業 計	1,855	4,467	4,269	4,541	3,879	4,294	4,602		+ 333	10,591	12,775	+ 2,184	15,132	17,040	+ 1,908	
日本	50	59	46	60	59	67	54		+ 8	155	180	+ 25	215	240	+ 25	
北米	61	80	99	92	101	113	118		+ 19	240	332	+ 92	332	420	+ 88	
欧州	61	63	35	75	108	76	56		+ 21	159	240	+ 81	234	320	+ 86	
アジア	1,572	3,930	3,755	4,062	3,245	3,670	3,987		+ 232	9,257	10,902	+ 1,645	13,319	14,610	+ 1,291	
その他	111	335	334	252	366	368	387		+ 53	780	1,121	+ 341	1,032	1,450	+ 418	
四輪事業 計	792	1,253	1,380	1,121	998	917	1,085		- 295	3,425	3,000	- 425	4,546	4,200	- 346	
日本	129	143	146	174	133	115	137		- 9	418	385	- 33	592	550	- 42	
北米	159	460	479	382	346	321	311		- 168	1,098	978	- 120	1,480	1,330	- 150	
欧州	16	34	27	24	28	28	20		- 7	77	76	- 1	101	105	+ 4	
アジア	473	581	687	506	462	420	583		- 104	1,741	1,465	- 276	2,247	2,090	- 157	
その他	15	35	41	35	29	33	34		- 7	91	96	+ 5	126	125	- 1	
LC事業 計	1,083	1,370	1,402	1,768	1,708	1,522	1,270		- 132	3,855	4,500	+ 645	5,623	5,950	+ 327	
日本	80	78	75	103	87	97	82		+ 7	233	266	+ 33	336	345	+ 9	
北米	524	647	644	802	880	717	495		- 149	1,815	2,092	+ 277	2,617	2,570	- 47	
欧州	170	176	221	362	279	220	263		+ 42	567	762	+ 195	929	1,145	+ 216	
アジア	257	383	372	393	362	394	317		- 55	1,012	1,073	+ 61	1,405	1,470	+ 65	
その他	52	86	90	108	100	94	113		+ 23	228	307	+ 79	336	420	+ 84	
連結売上台数																
二輪事業 計	1,221	3,023	3,019	3,001	2,392	2,695	2,877		- 142	7,263	7,964	+ 701	10,264	10,695	+ 431	
日本	50	59	46	60	59	67	54		+ 8	155	180	+ 25	215	240	+ 25	
北米	61	80	99	92	101	113	118		+ 19	240	332	+ 92	332	420	+ 88	
欧州	61	63	35	75	108	76	56		+ 21	159	240	+ 81	234	320	+ 86	
アジア	938	2,486	2,505	2,522	1,758	2,071	2,262		- 243	5,929	6,091	+ 162	8,451	8,265	- 186	
その他	111	335	334	252	366	368	387		+ 53	780	1,121	+ 341	1,032	1,450	+ 418	
四輪事業 計	337	753	809	718	608	574	610		- 199	1,899	1,792	- 107	2,617	2,465	- 152	
日本	113	125	128	154	118	97	120		- 8	366	335	- 31	520	460	- 60	
北米	159	460	479	382	346	321	311		- 168	1,098	978	- 120	1,480	1,330	- 150	
欧州	16	34	27	24	28	28	20		- 7	77	76	- 1	101	105	+ 4	
アジア	34	99	134	123	87	95	125		- 9	267	307	+ 40	390	445	+ 55	
その他	15	35	41	35	29	33	34		- 7	91	96	+ 5	126	125	- 1	
LC事業 計	1,083	1,370	1,402	1,768	1,708	1,522	1,270		- 132	3,855	4,500	+ 645	5,623	5,950	+ 327	
日本	80	78	75	103	87	97	82		+ 7	233	266	+ 33	336	345	+ 9	
北米	524	647	644	802	880	717	495		- 149	1,815	2,092	+ 277	2,617	2,570	- 47	
欧州	170	176	221	362	279	220	263		+ 42	567	762	+ 195	929	1,145	+ 216	
アジア	257	383	372	393	362	394	317		- 55	1,012	1,073	+ 61	1,405	1,470	+ 65	
その他	52	86	90	108	100	94	113		+ 23	228	307	+ 79	336	420	+ 84	